

次世代自動車戦略 2010 の公表について

地球環境問題及び資源制約に対するグローバルな関心の高まりから自動車分野においても、CO₂の削減や燃料の多様化及び次世代自動車の本格的な市場導入への要請が強まってきています。

こうしたことを背景に、経済産業省では、自動車や関連産業及び社会全体の中長期的な対応の在り方に関する新たな戦略を構築すべく設置した『次世代自動車戦略研究会』の検討結果を受けて、その結果を『次世代自動車戦略2010』として取りまとめ公表しました。

その主な内容は次のとおり、今後の戦略として「全体戦略」など6つの戦略を掲げ、日本を次世代自動車の開発・生産拠点とするために、それぞれの戦略についてアクションプランが示されています。

なお、詳細につきましては経済産業省のホームページをご覧ください。

〔6つの戦略〕

戦 略	目 標
(1) 全体戦略	日本を次世代自動車開発・生産拠点に
(2) 電池戦略	世界最先端の電池研究開発・技術確保
(3) 資源戦略	レアメタル確保 + 資源環境システム構築
(4) インフラ整備戦略	普通充電器200万基、急速充電器5000基
(5) システム戦略	車をシステム(スマートグリッド等)で輸出
(6) 国際標準化戦略	日本主導による戦略的標準化

* 経済産業省ホームページ

< 次世代自動車 2010 戦略 2010 の公表について >

<http://www.meti.go.jp/press/20100412002/20100412002.html>